

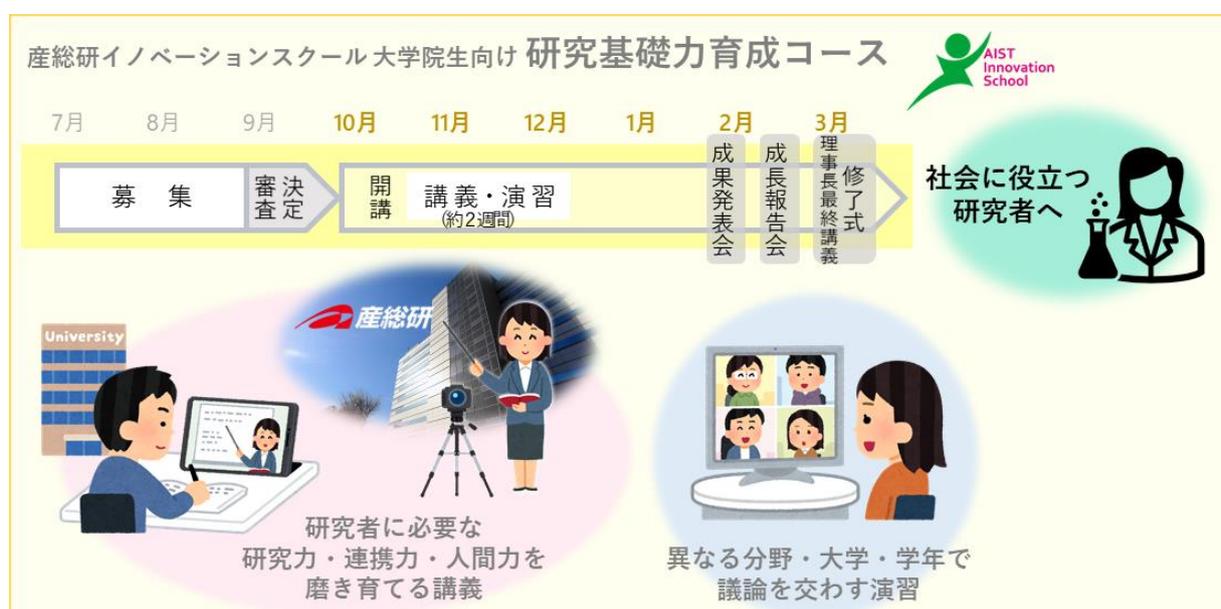
2022年7月1日

2022年度 産総研イノベーションスクール 研究基礎力育成コース 受講生（博士・修士課程大学院生）の募集

産総研イノベーションスクールは、専門分野についての深い知見を有しつつ、より広い視野を持ち、豊かな創造性や協調性を有する若手研究者の育成を目的としています。毎年度10月に開講する「研究基礎力育成コース」は、大学院生を対象とした半年間（10月～3月）の人材育成コースです。

将来、研究者として自立するためのスキルを磨くことを目的として、独自の講義・演習を行います。プレゼンテーション及びコミュニケーション技術、論文・申請書作成方法、キャリアデザイン等に関する講義・演習を通じて、**専門分野の枠を越えて産学官で活躍する創造性豊かな研究者としての基礎力**を身に付けます。産総研内外の講師による講義、専門分野の異なるスクール生同士による演習、先輩との交流会等を通し、**自己の再発見、キャリアプランの構築、人的ネットワーク作り**をサポートします。今年度も、昨年度に引き続き講義・演習をオンラインで開催します。

大学院生の皆様の積極的なご応募をお待ちしております。



2022年度 イノベーションスクール 研究基礎力育成コース 募集要項

<p>カリキュラム</p>	<p>【日程】（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 10月24日(月)～28日(金)：開講式、第1回講義・演習 ・ 11月21日(月)～25日(金)：第2回講義・演習 ・ 2023年1月下旬：外部研究成果発表会（SATテクノロジー・ショーケース） ・ 2023年3月上旬：成長報告会、修了式 <p>【開催形式】 オンライン（Microsoft Teams または Zoom）*</p> <p>【講義・演習内容】 別紙参照</p> <p>* 外部研究成果発表会の開催形式は主催者によります（詳細検討中）。</p>
<p>応募条件</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 博士または修士課程の大学院生であること（6年制大学の5、6年次を含む） ・ 原則として全ての講義・演習及び行事に参加できること* ・ 日本語での講義・演習・レポート作成に支障がないこと <p>* 外部研究成果発表会の参加については詳細検討中です。</p>
<p>提出書類</p>	<p>以下の書類をイノベーションスクールホームページよりダウンロードして利用すること（使用言語：日本語）。</p> <p>[Microsoft Word ファイルで提出]</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 履歴書 ② 自己アピール票 ③ 特定類型該当性に関する申告書 <p>[自筆署名しスキャンデータを提出]</p> <ol style="list-style-type: none"> ④ 産総研受入責任者の承諾書 ⑤ 所属大学の指導教員の承諾書 ⑥ 誓約書 ⑦ 肖像、個人情報及び著作物使用同意書（合否と関係なし） <p>* 産総研技術研修員（リサーチアシスタント、連携大学院生等）として現在産総研IDを有している方は応募書類に必ず記載してください。</p> <p>* ③及び⑤は、所属大学の指導教員に記載をお願いし準備してください。</p> <p>* 応募に際して頂いた個人情報については、選考及びイノベーションスクールの運営に必要な範囲内でのみ利用し、応募者の同意なく他の目的での利用は行いません。</p> <p>* 応募時に提出ができない書類がある場合には事務局にお申し出ください。</p> <p>必要書類フローチャート</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>Yes</p> <p>現在、産総研で技術研修員（リサーチアシスタント、連携大学院生等）となっている</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>▶</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>書類①②④⑤⑥⑦をご準備のうえ 応募サイトよりご応募ください</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>No</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>▼</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>書類①②③⑤⑥⑦をご準備のうえ、応募サイトよりご応募ください*</p> <p>* 特定の産総研研究者（受入責任者）の元で技術研修を希望される場合は、別途事務局までお早めにご連絡ください。（ご希望に添えない場合もございます。）</p> </div> </div>

応募方法	<p>応募サイトより応募すること。</p> <p>*応募サイトの専用フォームに入力後、事務局よりメールで応募書類の提出方法（弊所ファイル転送サービスを利用）について連絡します。3営業日以内にメールが届かない場合は事務局にお問い合わせください（8/11～8/19は除く）。</p>
<p>応募締め切り</p>	<p>応募：9月5日（月）14:00 締切 書類提出：9月7日（水）14:00 締切</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: space-between; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <div data-bbox="336 450 790 573" style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 5px; border-radius: 5px;"> <p>応募（専用フォーム入力） https://unit.aist.go.jp/innhr/inn-s/DC_course/entry.html</p> </div> <div data-bbox="517 595 608 636" style="font-size: 2em; color: #0070c0;">▼</div> </div> <div style="text-align: center;"> <div data-bbox="336 658 790 748" style="background-color: #e67e22; color: white; padding: 5px; border-radius: 5px;"> <p>事務局受付 応募書類 提出方法の連絡*</p> </div> <div data-bbox="517 770 608 810" style="font-size: 2em; color: #0070c0;">▼</div> </div> <div style="text-align: center;"> <div data-bbox="336 833 790 891" style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 5px; border-radius: 5px;"> <p>応募書類の提出（①～⑦）</p> </div> </div> </div> <div style="margin-left: 20px;"> <p>9/5 (月) 14:00締切 （氏名、所属をはじめとした基本情報の入力）</p> <p>*個人情報保護の観点から、 弊所のファイル転送サービスを利用します</p> <p>9/7 (水) 14:00締切</p> </div>
選考方法	書類審査（必要に応じて面接を実施する場合有り）
結果通知	9月中旬以降メールにて順次通知（合否に関する個別の問い合わせには回答不可）
応募先・問合せ先	<p>〒305-8560 茨城県つくば市梅園 1-1-1 中央第1事業所 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 つくば本部・情報技術共同研究棟 9階 イノベーションスクール事務局（募集担当） メール：school-saiyou-ml@aist.go.jp 応募サイト：https://unit.aist.go.jp/innhr/inn-s/DC_course/entry.html</p>

**[別紙] イノベーションスクール 研究基礎力育成コース 講義・演習内容
(2021年度のカリキュラムの例)**

講義・演習

人間力を磨く	
マナーコミュニケーション研修	ビジネスを円滑に進める上で必要である各種作法を、実践形式で学ぶ。
プレゼン塾	異分野コミュニケーションに必要なプレゼンテーション方法について学び、自身の発表について講評を受ける。
コーチングとその活用法	持続的な学びとその定着化のためのコーチングのスキル、及び、異分野間での連携力を高めるためのスキルを身に着ける。
キャリア開発演習	自己診断テストから自身の性格やキャリア形成に必要な事柄を客観的に把握し、今後の職業選択のための指針を得る。
研究者倫理	研究者が守るべき規範や研究不正行為の事例等について学び、研究者が一般社会の中で置かれた立場と役割を理解する。
連携力を学ぶ	
社会で求められる力	企業などでの実践例を紹介しながら、社会の中で活動していく上で求められる力を理解していく。
企業・業界を知るために	国内企業・業界の構造や特徴を理解し、就職先調査のための重要なポイントを学び、今後の職業選択のための指針を得る。
大学院生のキャリアデザイン	民間企業が大学院生に求める資質について理解し、今後の就業先選択の際の指針とする。
イノベティブなプロジェクトの作り方	多様な人々と対話・協働しながらプロジェクト化していく方法をグループワーク形式で体感的に学ぶ。
スクール生交流会	分野・大学・年次の異なるスクール生同士で、テーマを決めて交流し、今後の研究生活に役立つ繋がりを形成する。
研究力を育む	
考える力の鍛え方	大学院生や研究者に必要とされる考える力・創造力について、それらは何なのか、どのように鍛えられるのかを学ぶ
研究論文とは何か	研究論文はどうあるべきか・どう書くべきかについて、産総研を代表する研究者より、経験を踏まえて紹介する。
トップジャーナルに投稿する際の論文作成法	学術雑誌の査読から掲載までの手続きを学ぶ。また、学術雑誌に論文を投稿する際の傾向と対策を、演習を交えて学ぶ。
研究費を獲得するという事	学振特別研究員への応募を例にとり、競争的研究費の申請の仕方、申請書の書き方を学ぶ。
産総研の研究紹介	産総研を代表する研究者より、大学院生に向けて研究の取り組みや成果等について紹介する。(数件)

行事 開講式、ポスドク生・修了生とのオンライン交流会、外部研究成果発表会 (SAT テクノロジー・ショーケース)、成長報告会、修了式 (及び理事長最終講義)